

混ぜればゴミの心がけ

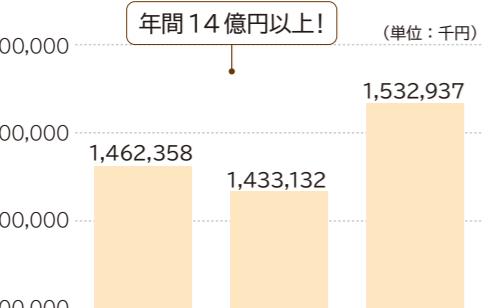
「環境のために今、私たちができること」

「環境」といえば皆さんはどういうことが頭に浮かびますか。里山や森林の保全活動、ガソリン車による二酸化炭素排出削減の問題、レジ袋削減につながるマイバッグ持参の取り組み、多くの食材が廃棄される食品ロス問題、河川や琵琶湖での廃プラスチックごみ問題など、どれも私たちの身近に起きています。

現在、環境問題は地球規模での取り組みが進められており、日本で、また甲賀市で取り組むべき課題として、私たち一人ひとりが考え行動につなげていく必要があります。

6月は「環境月間」です。環境を守るのも、壊すのも私たちの生活次第です。

美しい自然が残る甲賀市を、次の世代に引き継いでいくために、今日から少しでも『環境』のことを意識してみませんか。



注) R1は決算額、R2、R3は予算額ベースです。
※上記にはごみの収集運搬、不燃物処理場管理経費、衛生センターでの焼却処理に係る負担金が含まれています。

▲図2 ごみ収集・運搬・処分に係る処理費用



注目

マーク	マークの名前等	ちょっと豆知識	市の分別区分
	PETボトルリサイクルマーク	水、お茶など多くの飲料に使用されています。地域の資源ごみの日や大型量販店などにある回収BOXへ。容器は水で洗い、ラベルやキャップは外してください。キャップを集めているところもあるよ。	ペットボトル
	プラスチック製容器包装マーク	おもちゃの材料や食料品の包装に多く使用されています。汚れのないものは燃えるごみ袋ではなく、プラスチック専用のごみ袋に入れて出しましょう。電池や金属は必ずはずしてください。	廃プラスチック類
	紙製容器包装マーク	雑誌や本、箱タイプのお菓子などに使用されています。リサイクルで新たな紙として生まれ変わります。新聞と雑誌は分けて出してね。読める本は欲しい人にゆずってください。	古紙類
	紙パックマーク	牛乳やパックジュースなどに使用されています。水で洗い開けてから乾かして出しましょう。注ぎ口にプラスチックが使用されている場合があるから見逃さず切り取ってください。	缶
	段ボールリサイクル推進マーク	通販商品や、家具、家電製品の梱包に使用されています。折りたたんで紐で縛って出しましょう。デザイン紙を張り子どものおもちゃ箱に使用する等意外な利用方法があるかも!?	
	アルミ缶マーク	多くの飲料容器に使用されています。手で持ってやわらかいものはアルミ缶です。磁石にはくっつかないよ。素材がやわらかいので形を保つために中身は炭酸飲料が多いよ。	
	スチール缶マーク	紅茶やコーヒー缶に主に使用されています。素材に鉄が使用されているため磁石にくっつくことを利用した分別機もあるよ。	

▲図3



こうした日常のごみ削減に向けた一人ひとりの活動に加え、もう一つの大きなテーマである食品ロス問題と向き合い活動されている市内の「えここうるステーション」を取りました。

こうした日常のごみ削減に向けた一人ひとりの活動に加え、もう一つの大きなテーマである食品ロス問題と向き合い活動している市内の「えここうるステーション」を取りました。

皆さんのご家庭でも、ごみを出す回数や量が増えたように感じますか。

ごみ処理には
年間14億円以上

皆さんのご家庭でも、ごみを出す回数や量が増えたように感じますか。

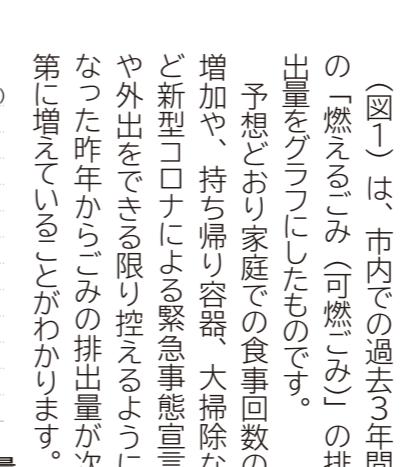
ごみ処理には
年間14億円以上

皆さんは、「高い」「安い」どのように感じますか。

ごみ削減へ
私たちができること

（図3）は私たちの身の回りにあるリサイクルを呼びかける主なマークです。プラスチックごみやペットボトル、紙といったリサイクルが可能な容器などは、燃えるごみとして出すのではなく、市の分別方法に基づき、資源ごみとして出していただけた、独自に資源回収を進められている大型量販店などに設置された回収BOXに持つて行くことで燃えるごみの量はかなり削減できます。

皆さんは、日常生活の中でこのリサイクルをいくつ実践されてい



▲図1 家庭から出る「可燃ごみ」搬入量

外出自粛でごみの量は増えた?

新型コロナにより私たちの生活は大きく変わりました。テレビや新聞などでは「巣ごもり需要」と言われることがあります。飲食店などではテイクアウト(持ち帰り)によるメニューも充実し、実際に利用されている方も多いと思います。当然、持ち帰るには容器や包装が必要となり、その容器などは家庭「みどります」。

（図1）は、市内での過去3年間の「燃えるごみ（可燃ごみ）」の排出量をグラフにしたものです。予想どおり家庭での食事回数の増加や、持ち帰り容器、大掃除など新型コロナによる緊急事態宣言や外出できる限り控えるようになつた昨年からのごみの排出量が次に増えていることがわかります。